三重の交通事故

《令和５年１２月末》

【確定版】

ミーポくん

目　次

第1 三重県の交通事故発生状況 ―― 1
第2 全国・管区の交通事故発生状況 ―― 2
第3 人身事故の特徴 ―― 3
1 人身事故の特徴 ―― 3
2 路線別 ―― 4
3 曜日別・時間別・昼夜別 ―― 4
4 地形別・道路形状別 ―― 5
5 事故類型別 ―― 6
6 第1当事者の年齢層別 ―― 7
7 第1当事者の法令違反別 ―― 8
8 第1当事者の居住地別 ―― 8
9 状態別・年齢層別死傷者 ―― 8
10 シートベルトの着用状況 ―― 9
11 飲酒運転事故 ―― 9
12 警察署別 ―― 10
13 市町別 ―― 11
14 各種別 ―― 12

三　重　県　警　察　本　部

三重県交通安全県民運動スローガン

やさしさが　安全つなぐ　三重の道

～　歩行者の　ハンドサインは　赤信号　～

※本資料では、和暦の表記について、本来令和元年とするところを、プログラムによる集計処理のため令和1年としています。

第1　三重県の交通事故発生状況

1　令和5年12月中に発生した交通事故

【注1】数字は単位未満で四捨五入してあるため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や、四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。

【注2】物件事故はすべて暫定値である。

（令和5年12月中）

区　　分		令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身事故		243	273	−30	−11.0
	死亡事故	6	7	−1	−14.3
死者数		10	7	3	42.9
負傷者数		305	330	−25	−7.6
物件事故		4,899	4,886	13	0.3

2　令和5年12月末の交通事故発生状況（累計）

（令和5年12月末）

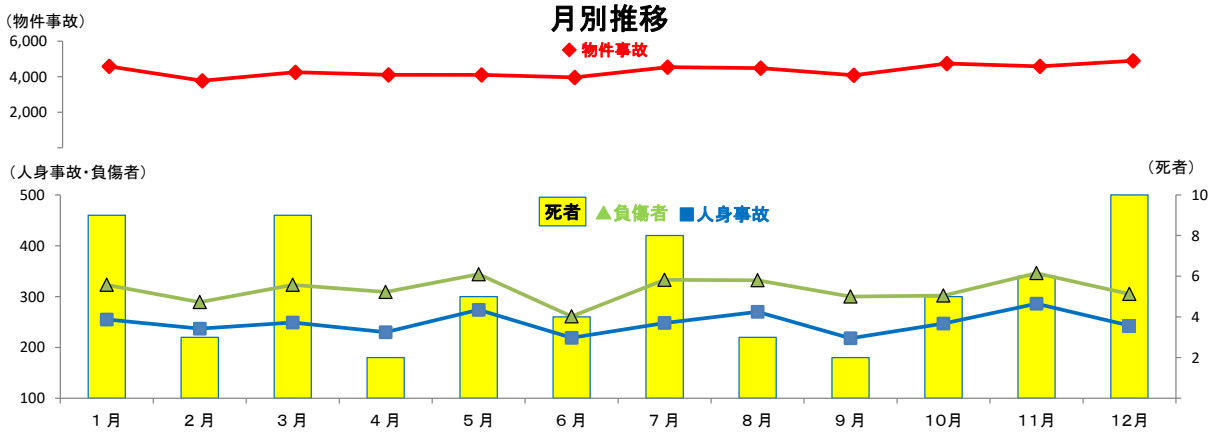
区　　分		令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身事故		2,976	2,917	59	2.0
	死亡事故	61	59	2	3.4
死者数		66	60	6	10.0
負傷者数		3,767	3,638	129	3.5
物件事故		52,121	49,553	2,568	5.2

3　交通事故の1日平均発生状況

人身事故	8.2	件（前年	8.0	件）
【死亡事故	0.2	件（前年	0.2	件）】
死者数	0.2	人（前年	0.2	人）
負傷者数	10.3	人（前年	10.0	人）
物件事故	142.8	件（前年	135.8	件）

4　月別発生状況

項目	人身事故						物件事故	
	件数		死者数		傷者数		件数	
月別		前年比		前年比		前年比		前年比
1月	255	−18	9	2	323	−28	4,582	626
2月	237	12	3	2	289	12	3,774	260
3月	249	5	9	5	323	17	4,255	249
4月	230	−3	2	−1	309	29	4,107	282
5月	274	34	5	5	344	29	4,106	159
6月	219	−37	4	−1	261	−50	3,964	−58
7月	248	25	8	1	333	47	4,539	258
8月	270	32	3	−4	332	25	4,485	258
9月	218	10	2	−3	300	43	4,083	−198
10月	247	−10	5	−4	302	−3	4,743	390
11月	286	39	6	1	346	33	4,584	329
12月	243	−30	10	3	305	−25	4,899	13



第2　全国・管区の交通事故発生状況

1　全国の交通事故発生状況

区分	令和5年	増減数	増減率
人身件数	307,930	7,091	2.4
死　者　数	2,678	68	2.6
負傷者数	365,595	8,994	2.5

※交通死者数のワースト10

順位	死者数	県名	順位	死者数	県名
1	148	大　阪　府	6	122	埼　玉　県
2	145	愛　知　県	7	115	神奈川県
3	136	東　京　都	8	103	福　岡　県
4	131	北　海　道	8	103	兵　庫　県
5	127	千　葉　県	10	93	茨　城　県

2　中部管区内の交通事故発生状況

区　分	人身件数		死者数		傷者数	
		前年比		前年比		前年比
富　山	1,878	−75	31	−3	2,108	−94
石　川	2,059	72	28	6	2,356	108
福　井	986	47	20	−7	1,133	70
岐　阜	3,077	182	50	−25	3,806	306
愛　知	24,547	722	145	8	28,990	918
三　重	2,976	59	66	6	3,767	129

3　全国における三重県の位置

（1）　死者数、増減数、増減率

死者数	66人	ワースト	13位
増減数	6人	ワースト	14位
増減率	10%	ワースト	19位

（2）　人口10万人当たりの死者数ワースト順位

ア 都道府県別

死者数66人は、人口10万人当たりの死者数では、3．79人で、全国ワースト2位であった。
（前年同期は、死者数が60人、人口10万人当たりの死者数3．42人で、ワースト7位）
※　都道府県人口は、総務省資料「令和4年10月1日現在推計人口」を使用

イ 都市別　（全国260都市）

区　　分	10万人当死者数	ワースト順位			
桑　名　市	2.85人	ワースト	56 位	（前年同期	149 位）
四日市市	3.55人	ワースト	27 位	（前年同期	62 位）
鈴　鹿　市	3.04人	ワースト	45 位	（前年同期	6 位）
津　　市	3.65人	ワースト	23 位	（前年同期	65 位）
松　阪　市	2.49人	ワースト	83 位	（前年同期	4 位）
伊　勢　市	2.44人	ワースト	84 位	（前年同期	30 位）

※1　死者数を10万人当たりに換算し、全国順位を算出した。
※2　都市別人口は、総務省資料「住民基本台帳人口要覧（令和4年1月1日現在）」を使用
※3　県下の市町別死者数は、P11参照
※4　前年同期のワースト順位は264都市中の順位

第3　人身事故の特徴

１　人身事故の特徴

（1）　路線別では、人身事故は市道が９９６件（３３．５%）、次いで、一般国道が９１１件（３０．６%）と多い。死亡事故は一般国道で２２件（３６．１%）、次いで、県道が１７件（２７．９%）と多く発生している。

（2）　昼夜別では、人身事故が２，１７１件（７３．０%）、死亡事故が３４件（５５．７%）と、いずれも昼間の発生が多い。

（3）　地形別では、人身事故は市街地での発生が１，７６２件（５９．２%）と多く、死亡事故は非市街地での発生が３１件（５０．８%）と多い。

（4）　道路形状別では、人身事故は交差点等の発生が１，５４５件（５１．９%）、次いで、一般単路の発生が１，１０２件（３７．０%）と多い。死亡事故は交差点等の発生が３１件（５０．８%）、次いで、一般単路の発生が２２件（３６．１%）と多く発生している。

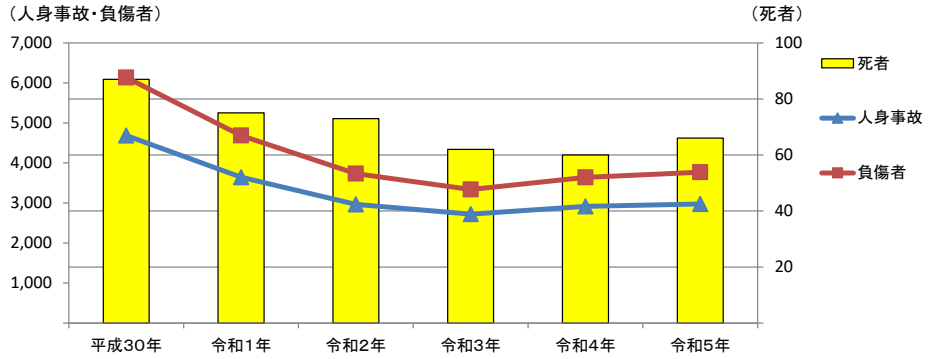
（5）　車両運転者（原付以上の第１当事者）の法令違反別では、悪質・危険違反による人身事故が、５６４件（１９．８%）発生している。

（6）　シートベルトの着用状況は、負傷者の着用率は９６．９%に対し、死者の着用率は４４．４%と低い。

（7）人身事故等の推移（各年１２月末）

区　分	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	平 均	令和5年
人身事故	4,687	3,647	2,966	2,722	2,917	3,388	2,976
負 傷 者	6,136	4,688	3,732	3,338	3,638	4,306	3,767
死　　者	87	75	73	62	60	71	66
致 死 率	1.40	1.57	1.92	1.82	1.62	1.63	1.72

※　致死率 ＝ 死者 ÷（ 死者 ＋ 負傷者 ）× 100（%）



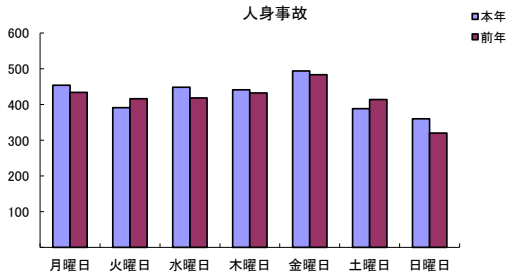
2 路線別

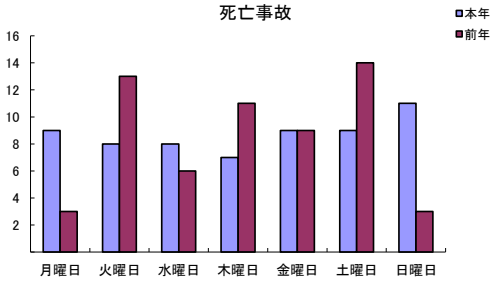
件数 路線別		人身事故				うち死亡事故			
			構成率	増減数	増減率		構成率	増減数	増減率
高速道路		84	2.8	8	10.5	5	8.2		0.0
名阪国道		22	0.7	6	37.5		0.0		…
東海環状			0.0	−1	−100.0		0.0		…
熊野尾鷲道路		2	0.1	1	100.0		0.0		…
一般国道		911	30.6	−28	−3.0	22	36.1	7	46.7
	1号	132	4.4	10	8.2	1	1.6	1	…
	23号	379	12.7	5	1.3	7	11.5	1	16.7
	42号	62	2.1	−17	−21.5	6	9.8	3	100.0
	その他	338	11.4	−26	−7.1	8	13.1	2	33.3
県道		712	23.9	−18	−2.5	17	27.9	7	70.0
市道		996	33.5	84	9.2	14	23.0	−8	−36.4
町道		57	1.9		0.0	1	1.6	−1	−50.0
その他道路		192	6.5	7	3.8	2	3.3	−3	−60.0
合計		2,976	100.0	59	2.0	61	100.0	2	3.4

人数 路線別		死者数				負傷者数			
			構成率	増減数	増減率		構成率	増減数	増減率
高速道路		6	9.1	1	20.0	184	4.9	46	33.3
名阪国道			0.0		…	41	1.1	3	7.9
東海環状			0.0		…		0.0	−1	−100.0
熊野尾鷲道路			0.0		…	2	0.1		0.0
一般国道		22	33.3	6	37.5	1,203	31.9	−50	−4.0
	1号	1	1.5	1	…	178	4.7	23	14.8
	23号	7	10.6	1	16.7	520	13.8	16	3.2
	42号	6	9.1	2	50.0	79	2.1	−27	−25.5
	その他	8	12.1	2	33.3	426	11.3	−62	−12.7
県道		17	25.8	7	70.0	907	24.1	27	3.1
市道		14	21.2	−8	−36.4	1,145	30.4	90	8.5
町道		1	1.5	−1	−50.0	66	1.8		0.0
その他道路		6	9.1	1	20.0	219	5.8	14	6.8
合計		66	100.0	6	10.0	3,767	100.0	129	3.5

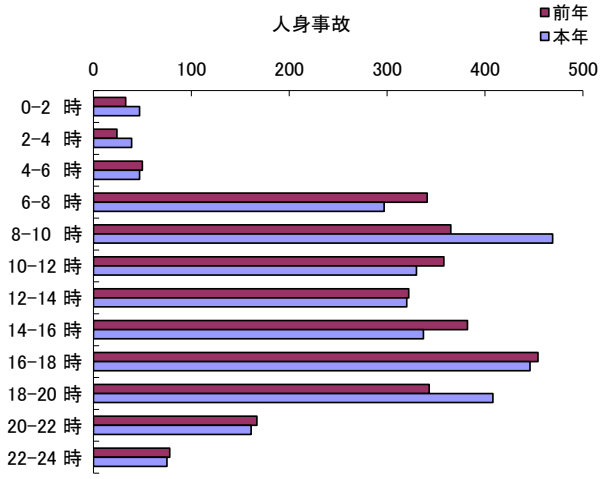
3 曜日別・時間別・昼夜別

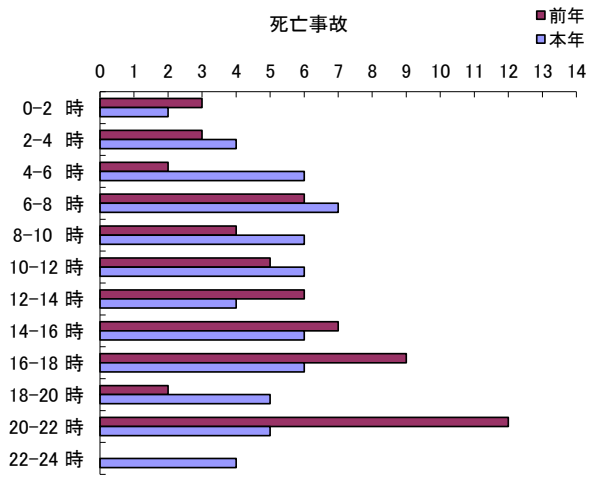
（1） 曜日別





（2）時間帯別





（3）昼夜別

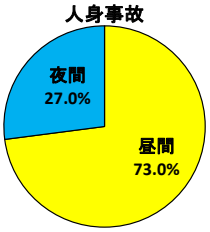
人身事故

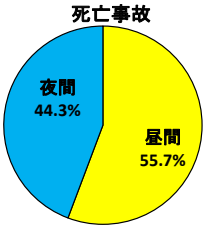
区　　分	令和5年	構成率	増減数	増減率
昼　　間	2,171	73.0	26	1.2
夜　　間	805	27.0	33	4.3
合　　計	2,976	100.0	59	2.0

死亡事故

区　　分	令和5年	構成率	増減数	増減率
昼　　間	34	55.7	6	21.4
夜　　間	27	44.3	−4	−12.9
合　　計	61	100.0	2	3.4

※「昼」とは、日の出から日没までの間をいう。「夜」とは、日没から日の出までの間をいう。





4　地形別・道路形状別

（1）地形別

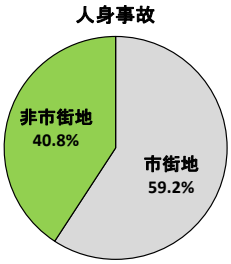
人身事故

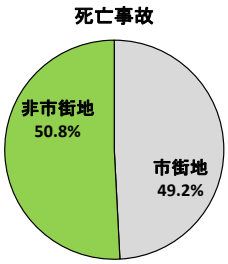
区　　分	令和5年	構成率	増減数	増減率
市　街　地	1,762	59.2	20	1.1
非 市 街 地	1,214	40.8	39	3.3
合　　計	2,976	100.0	59	2.0

死亡事故

区　　分	令和5年	構成率	増減数	増減率
市　街　地	30	49.2	4	15.4
非 市 街 地	31	50.8	−2	−6.1
合　　計	61	100.0	2	3.4

※「市街地」とは、道路に沿っておおむね500メートル以上にわたって住宅、事業所等が連立し、又は混在して連立している状態であって、その地域における建造物（敷地を含む。）の占める割合が80%以上になるいわゆる市街地的形態をなしている地域をいう。「非市街地」とは、「市街地」以外の地域をいう。





（2）道路形状別

人身事故

区　　分	令和5年	構成率	令和4年	増減数	増減率
交差点等	1,545	51.9	1,568	−23	−1.5
カ　ー　ブ	97	3.3	86	11	12.8
一般単路	1,102	37.0	1,044	58	5.6
踏　　切		0.0	2	−2	−100.0
トンネル	10	0.3	17	−7	−41.2
橋	34	1.1	29	5	17.2
一般交通	188	6.3	171	17	9.9
合　　計	2,976	100.0	2,917	59	2.0

※「交差点等」は交差点付近（交差点から30m以内）を含む。

死亡事故

区　　分	令和5年	構成率	令和4年	増減数	増減率
交差点等	31	50.8	22	9	40.9
カ　ー　ブ	5	8.2	10	−5	−50.0
一般単路	22	36.1	18	4	22.2
踏　　切		0.0	2	−2	−100.0
トンネル	1	1.6	2	−1	−50.0
橋		0.0	1	−1	−100.0
一般交通	2	3.3	4	−2	−50.0
合　　計	61	100.0	59	2	3.4

5　事故類型別

区　分			人身事故				死亡事故			
			令和5年	構成率	令和4年	増減数	令和5年	構成率	令和4年	増減数
人対車両	対面通行中		19	0.6	11	8		0.0		
	背面通行中		37	1.2	22	15	5	8.2	2	3
	横断中	横断歩道	105	3.5	78	27	2	3.3	4	−2
		横断歩道付近	13	0.4	8	5	2	3.3	1	1
		歩道橋付近		0.0	3	−3		0.0	1	−1
		その他	67	2.3	57	10	6	9.8	9	−3
	小計		185	6.2	146	39	10	16.4	15	−5
	路上遊戯中			0.0	1	−1		0.0		
	路上作業中		9	0.3	4	5		0.0		
	路上停止中		9	0.3		9		0.0		
	その他		79	2.7	82	−3	1	1.6	4	−3
	小計		338	11.4	266	72	16	26.2	21	−5
車両相互	正面衝突		77	2.6	68	9	7	11.5	4	3
	追突	進行中	95	3.2	101	−6		0.0	2	−2
		その他（駐・停車等）	1,041	35.0	1,065	−24		0.0	5	−5
	小計		1,136	38.2	1,166	−30		0.0	7	−7
	出会い頭		679	22.8	699	−20	12	19.7	4	8
	追越・追抜時		32	1.1	29	3		0.0		
	すれ違い時		36	1.2	37	−1		0.0		
	左折時		61	2.0	64	−3	1	1.6	2	−1
	右折時		181	6.1	209	−28	2	3.3	2	
	その他		347	11.7	311	36	2	3.3		2
	小計		2,549	85.7	2,583	−34	24	39.3	19	5
車両単独	工作物	電柱	8	0.3	3	5	2	3.3		2
		標識		0.0	1	−1		0.0		
		分離帯安全島	12	0.4	2	10	2	3.3		2
		防護柵等	16	0.5	14	2	6	9.8	2	4
		家屋・塀	4	0.1	1	3	1	1.6	1	
		橋梁脚		0.0				0.0		
		その他	14	0.5	10	4	4	6.6	4	
	小計		54	1.8	31	23	15	24.6	7	8
	駐車車両衝突		8	0.3	4	4	1	1.6		1
	路外逸脱	転落	4	0.1	10	−6	3	4.9	9	−6
		その他	1	0.0		1		0.0		
	小計		5	0.2	10	−5	3	4.9	9	−6
	転倒		8	0.3	11	−3		0.0		
	その他		14	0.5	10	4	2	3.3	1	1
	小計		89	3.0	66	23	21	34.4	17	4
列車				0.0	2	−2		0.0	2	−2
合計			2,976	100.0	2,917	59	61	100.0	59	2

※事故類型とは、事故を当事者の種類（人又は車両）や当事者の事故時の行動（動き、位置、衝突物等）によって細かく分類したものである。

６ 第１当事者の年齢層別

※ 第１当事者とは、交通事故に関与した人のうち、過失が最も重い者をいい、過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者をいう。

人身事故

区分		自動車（四輪）	率	自動二輪車	率	原付車	率	自転車	率	歩行者	率	計	率
15 歳 以 下			0.0		0.0	1	2.0	24	27.3	4	36.4	29	1.0
16 ～ 24 歳	16～19歳	80	2.9	5	20.0	9	18.0	23	26.1		0.0	117	3.9
	20～24歳	303	10.9	5	20.0	1	2.0	7	8.0		0.0	316	10.6
		383	13.8	10	40.0	10	20.0	30	34.1		0.0	433	14.5
25 ～ 29 歳		221	8.0	1	4.0	3	6.0	7	8.0		0.0	232	7.8
30 ～ 39 歳		395	14.3	4	16.0	5	10.0	8	9.1	2	18.2	414	13.9
40 ～ 49 歳		384	13.9	2	8.0	3	6.0	7	8.0		0.0	396	13.3
50 ～ 59 歳		487	17.6	5	20.0	7	14.0	1	1.1	2	18.2	502	16.9
60 ～ 69 歳	60～64歳	186	6.7	1	4.0	7	14.0	1	1.1		0.0	195	6.6
	65～69歳	182	6.6	1	4.0	3	6.0		0.0		0.0	186	6.3
		368	13.3	2	8.0	10	20.0	1	1.1		0.0	381	12.8
70 歳 以 上	70～74歳	213	7.7		0.0	2	4.0	1	1.1		0.0	216	7.3
	75～79歳	165	6.0		0.0	5	10.0	3	3.4	1	9.1	174	5.8
	80歳 以上	153	5.5	1	4.0	4	8.0	6	6.8	2	18.2	166	5.6
		531	19.2	1	4.0	11	22.0	10	11.4	3	27.3	556	18.7
65 歳 以 上		713	25.7	2	8.0	14	28.0	10	11.4	3	27.3	742	24.9
合 計		2,769	100.0	25	100.0	50	100.0	88	100.0	11	100.0	2,976	100.0
不 明		33	1.1										

注1） 率は、車種別の合計に占める各年齢層の構成割合を示す。
　　ただし、不明は、全事故件数に占める構成割合を示す。
注2） 合計欄の数値は、不明を含んだ数値である。

区分		件数	率
原付車以上車両運転者		2,844	95.6
	うち若年運転者	403	14.2
	うち高齢運転者	729	25.6

死亡事故

区分		自動車（四輪）	率	自動二輪車	率	原付車	率	自転車	率	歩行者	率	計	率
15 歳 以 下			0.0		0.0		0.0		0.0		--		0.0
16 ～ 24 歳	16～19歳	2	4.1	2	22.2		0.0		0.0		--	4	6.6
	20～24歳	4	8.2	2	22.2		0.0		0.0		--	6	9.8
		6	12.2	4	44.4		0.0		0.0		--	10	16.4
25 ～ 29 歳		3	6.1		0.0		0.0		0.0		--	3	4.9
30 ～ 39 歳		5	10.2		0.0		0.0		0.0		--	5	8.2
40 ～ 49 歳		7	14.3	2	22.2		0.0		0.0		--	9	14.8
50 ～ 59 歳		6	12.2	2	22.2		0.0		0.0		--	8	13.1
60 ～ 69 歳	60～64歳	3	6.1		0.0	1	50.0		0.0		--	4	6.6
	65～69歳	3	6.1	1	11.1		0.0		0.0		--	4	6.6
		6	12.2	1	11.1	1	50.0		0.0		--	8	13.1
70 歳 以 上	70～74歳	4	8.2		0.0		0.0		0.0		--	4	6.6
	75～79歳	7	14.3		0.0		0.0		0.0		--	7	11.5
	80歳 以上	5	10.2		0.0	1	50.0	1	100.0		--	7	11.5
		16	32.7		0.0	1	50.0	1	100.0		--	18	29.5
65 歳 以 上		19	38.8	1	11.1	1	50.0	1	100.0		--	22	36.1
合 計		49	100.0	9	100.0	2	100.0	1	100.0		100.0	61	100.0
不 明			.0										

注1） 率は車種別の合計に占める各年齢層の構成割合を示す。
　　ただし、不明は、全事故件数に占める構成割合を示す。
注2） 合計欄の数値は、不明を含んだ数値である。

区分		件数	率
原付車以上車両運転者		60	98.4
	うち若年運転者	10	16.7
	うち高齢運転者	21	35.0

7 第1当事者の法令違反別

（1）車両（原付以上）の主な違反

区 分	人身事故	（構成率）	死亡事故	（構成率）
最高速度違反	1 件	0.0 %	1 件	1.7 %
信号無視	94 件	3.3 %	2 件	3.3 %
通行区分・追越し	26 件	0.9 %	6 件	10.0 %
一時不停止	320 件	11.3 %	2 件	3.3 %
歩行者妨害等	102 件	3.6 %	5 件	8.3 %
酒酔い運転	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %
自転車妨害等	21 件	0.7 %	1 件	1.7 %
悪質危険違反 計	564 件	19.8 %	17 件	28.3 %
動静不注視	584 件	20.5 %	1 件	1.7 %
安全不確認	528 件	18.6 %	3 件	5.0 %
前方不注意	654 件	23.0 %	15 件	25.0 %

（2）自転車の法令違反

自転車乗用中の者が第1当事者となった人身事故は88件発生しており、一時不停止が34件（38.6%）、次いで、安全不確認が22件（25．0%）と多い。

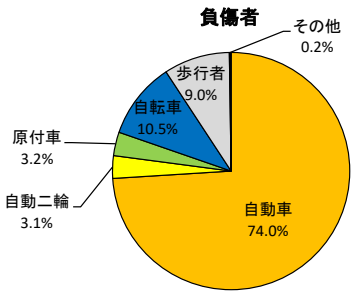
8 第1当事者の居住地別

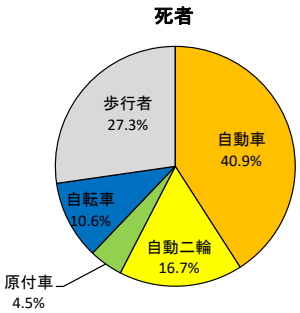
区 分		人身事故	（構成率）	死亡事故	（構成率）
県内居住者		2,633 件	88.5 %	56 件	91.8 %
	うち発生署管内	1,746 件（県内居住者の	66.3 %）	36 件（県内居住者の	64.3 %）
県外居住者		308 件	10.3 %	5 件	8.2 %
不明		35 件	1.2 %	0 件	0.0 %

9 状態別・年齢層別死傷者

（1）状態別

区分	負傷者数				死者数				負傷者	死者
	令和5年	令和4年	増減数	増減率	令和5年	令和4年	増減数	増減率	構成率	構成率
自動車	2,788	2,735	53	1.9	27	25	2	8.0	74.0	40.9
自動二輪	116	118	−2	−1.7	11	5	6	120.0	3.1	16.7
原付車	121	135	−14	−10.4	3	1	2	200.0	3.2	4.5
自転車	394	391	3	0.8	7	8	−1	−12.5	10.5	10.6
歩行者	339	255	84	32.9	18	21	−3	−14.3	9.0	27.3
その他	9	4	5	125.0	0	0	0	−−	0.2	0.0
計	3,767	3,638	129	3.5	66	60	6	10.0	100.0	100.0





（2）年齢層別

区分		人身事故 傷者数	構成率	増減数	増減率
15歳以下		277	7.4	51	22.6
	16～19歳	195	5.2	14	7.7
	20～24歳	298	7.9	−4	−1.3
16～24歳		493	13.1	10	2.1
25～29歳		341	9.1	1	.3
30～39歳		641	17.0	34	5.6
40～49歳		661	17.5	13	2.0
50～59歳		604	16.0	−20	−3.2
	60～64歳	223	5.9	45	25.3
	65～69歳	133	3.5	−10	−7.0
60～69歳		356	9.5	35	10.9
	70～74歳	147	3.9	−25	−14.5
	75～79歳	128	3.4	26	25.5
	80歳以上	119	3.2	4	3.5
70歳以上		394	10.5	5	1.3
65歳以上		527	14.0	−5	−.9
合計		3,767	100.0	129	3.5

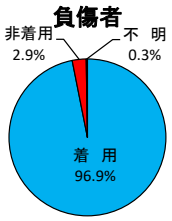
区分		死亡事故 死者数	構成率	増減数	増減率
15歳以下		7	10.6	6	600.0
	16～19歳	4	6.1	4	---
	20～24歳	3	4.5	−2	−40.0
16～24歳		7	10.6	2	40.0
25～29歳		1	1.5	1	---
30～39歳		2	3.0	1	100.0
40～49歳		6	9.1	4	200.0
50～59歳		7	10.6	1	16.7
	60～64歳	3	4.5	−1	−25.0
	65～69歳	2	3.0	−5	−71.4
60～69歳		5	7.6	−6	−54.5
	70～74歳	4	6.1	−4	−50.0
	75～79歳	7	10.6	2	40.0
	80歳以上	20	30.3	−1	−4.8
70歳以上		31	47.0	−3	−8.8
65歳以上		33	50.0	−8	−19.5
合計		66	100.0	6	10.0

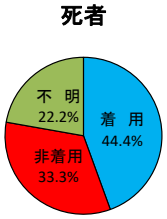
10 シートベルトの着用状況

区分	負傷者数	構成率
着用	2,701	96.9
非着用	80	2.9
不明	7	0.3
合計	2,788	100.0

区分	死者数	構成率
着用	12	44.4
非着用	9	33.3
不明	6	22.2
合計	27	100.0

※死者の非着用者9人のうち7人は、着用していれば助かったと推定される。





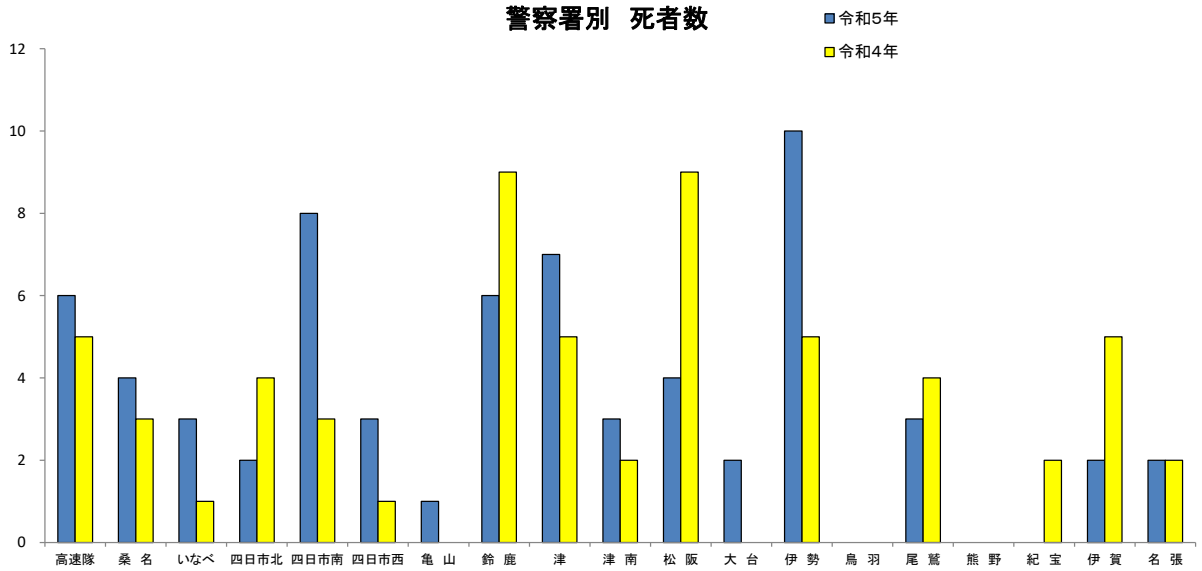
11 飲酒運転事故
（原付以上の第1当事者）

区分	人身事故 令和5年	構成率	令和4年	増減数	増減率	死亡事故 令和5年	構成率	令和4年	増減数	増減率
酒酔い	0	0.0	8	−8	−100.0	0	0.0	0	0	---
酒気帯び（0．25以上）	24	75.0	29	−5	−17.2	3	75.0	4	−1	−25.0
酒気帯び（0．25未満）	3	9.4	2	1	50.0	1	25.0	0	1	---
基準以下	3	9.4	1	2	200.0	0	0.0	0	0	---
検知不能	2	6.3	2	0	0.0	0	0.0	0	0	---
合計	32	100.0	42	−10	−23.8	4	100.0	4	0	0.0

原付以上での飲酒事故構成率						
人身事故	2,844 件中	32 件	構成率	1.1%	（前年	1.5%）
死亡事故	60 件中	4 件	構成率	6.7%	（前年	7.7%）

12 警察署別

区　分	人身事故件数			死　者　数			傷　者　数			物件事故件数		
	令和5年	令和4年	増減数	令和5年	令和4年	増減数	令和5年	令和4年	増減数	令和5年	令和4年	増減数
高速隊	108	94	14	6	5	1	227	179	48	2,057	2,083	−26
桑　名	256	242	14	4	3	1	306	296	10	4,254	4,134	120
いなべ	84	71	13	3	1	2	118	90	28	1,720	1,573	147
四日市北	222	239	−17	2	4	−2	282	289	−7	3,967	3,812	155
四日市南	401	428	−27	8	3	5	480	536	−56	5,724	5,572	152
四日市西	68	89	−21	3	1	2	77	104	−27	1,719	1,622	97
亀　山	92	81	11	1	0	1	116	101	15	1,286	1,129	157
鈴　鹿	296	278	18	6	9	−3	367	343	24	5,497	5,313	184
津	443	385	58	7	5	2	568	486	82	5,480	5,103	377
津　南	162	171	−9	3	2	1	197	202	−5	2,800	2,614	186
松　阪	283	292	−9	4	9	−5	357	358	−1	5,660	5,394	266
大　台	14	13	1	2	0	2	17	23	−6	278	275	3
伊　勢	212	227	−15	10	5	5	265	275	−10	4,531	4,257	274
鳥　羽	72	63	9	0	0	0	83	77	6	1,539	1,440	99
尾　鷲	25	20	5	3	4	−1	24	18	6	495	463	32
熊　野	7	9	−2	0	0	0	8	14	−6	369	319	50
紀　宝	9	16	−7	0	2	−2	11	15	−4	308	277	31
伊　賀	146	103	43	2	5	−3	178	122	56	2,438	2,253	185
名　張	76	96	−20	2	2	0	86	110	−24	1,999	1,920	79
合　計	2,976	2,917	59	66	60	6	3,767	3,638	129	52,121	49,553	2,568



13 市町別

市　町　名	人身件数	増減数	死者数	増減数	負傷者数	増減数
桑　名　市	246	17	4	2	291	10
木曽岬町	10	-3	0	-1	15	0
いなべ市	52	14	2	1	70	25
東　員　町	32	-1	1	1	48	3
朝　日　町	13	-2	0	0	18	-1
川　越　町	35	4	0	0	51	12
四日市市	607	-46	11	3	730	-72
菰　野　町	36	-21	2	2	40	-29
亀　山　市	92	11	1	1	116	15
鈴　鹿　市	296	18	6	-3	367	24
津　　市	605	49	10	3	765	77
松　阪　市	248	5	4	-4	313	20
多　気　町	11	-4	0	-1	16	-1
明　和　町	24	-10	0	0	28	-20
大　台　町	8	-2	2	2	10	-9
大　紀　町	6	3	0	0	7	3
伊　勢　市	188	2	3	-1	236	12
玉　城　町	15	-12	1	0	20	-9
南伊勢町	7	0	6	6	7	-8
度　会　町	2	-5	0	0	2	-5
鳥　羽　市	15	-2	0	0	19	-7
志　摩　市	57	11	0	0	64	13
尾　鷲　市	15	3	2	-1	14	3
紀　北　町	10	2	1	0	10	3
熊　野　市	7	-2	0	0	8	-6
御　浜　町	8	-1	0	-1	10	2
紀　宝　町	1	-6	0	-1	1	-6
伊　賀　市	151	38	3	-2	183	50
名　張　市	71	-15	1	-1	81	-18
高　速　隊	108	14	6	1	227	48
合　　計	2,976	59	66	6	3,767	129

14 各種別

(1) 子供の事故

区分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	112	88	24	27.3
死 者 数	7	1	6	600.0
傷 者 数	251	202	49	24.3

(2) 高校生の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	92	87	5	5.7
死 者 数	1		1	---
傷 者 数	113	117	−4	−3.4

(3) 若年者の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	706	740	−34	−4.6
死 者 数	7	5	2	40.0
傷 者 数	493	483	10	2.1

(4) 高齢者の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	1,025	960	65	6.8
死 者 数	33	41	−8	−19.5
傷 者 数	527	532	−5	−0.9

(5) 歩行者の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	338	266	72	27.1
死 者 数	18	21	−3	−14.3
傷 者 数	339	255	84	32.9

(6) 自転車の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	404	395	9	2.3
死 者 数	7	8	−1	−12.5
傷 者 数	394	391	3	0.8

(7) 二輪車の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	270	271	−1	−0.4
死 者 数	14	6	8	133.3
傷 者 数	237	253	−16	−6.3

(8) 飲酒の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	32	42	−10	−23.8
死 者 数	4	5	−1	−20.0
傷 者 数	33	55	−22	−40.0

(9) 無免許の事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	36	30	6	20.0
死 者 数	3	1	2	200.0
傷 者 数	42	38	4	10.5

(10) 若年ドライバー事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	403	431	−28	−6.5
死 者 数	10	7	3	42.9
傷 者 数	540	582	−42	−7.2

(11) 高齢ドライバー事故

区 分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身件数	729	644	85	13.2
死 者 数	21	23	−2	−8.7
傷 者 数	855	746	109	14.6

注1） 若年ドライバー事故は、若年者が第１当事者として関与した事故で、死傷者数は若年者自身を含む当該事故によるすべての死傷者数を計上したものである。
また、高齢ドライバー事故も同じ計上方法である。

注2） 子供とは中学生以下を、高齢者とは65歳以上をいい、若年者とは16～24歳の者をいう。